



会場 中央生涯学習センター  
 (中央1丁目) ほか  
 内容 下の表の通り。  
 対象 市内に在住か通勤  
 学している18歳以上の人。  
 申込 直接またははがき・  
 ファクス・Eメールで、希  
 望講座名 郵便番号・住所  
 氏名(フリガナ) 年齢 電  
 話番号を書き、10月19日  
 (必着) までに〒320-0806 中央  
 1丁目1-13、中央生涯学  
 習センター 内宇都宮市民大学  
 事務局 (639) 7579、  
 college@city.utsunomiya.to  
 chio.jpへ。1人で複数の講  
 座の申し込み可。定員を超え  
 た場合は抽選。結果は申込者  
 全員に通知。定員に満たない  
 講座は、10月22日から講座  
 開講前日まで市外の人でも申  
 し込み可。

## 宇都宮市民大学後期講座

<p><b>1</b> 文星芸術大学連携講座  <b>五感で感じる陶芸</b>        ~大地のエネルギーを創作する魅力~</p> <p>内容 今や陶芸は、専門家や芸術家に限らず、誰もが自ら創って楽しめる趣味として急速に広まり、親しまれるようになりました。本講座では、世界や日本での陶芸の歴史・さまざまな陶芸手法など陶芸の基礎知識を学ぶと共に、2回の館外学習・2回の陶芸実習を通して陶芸の世界を五感で感じとっていきます。        講師 林香君さん(文星芸術大学美術学部教授)。        期間 11月10日~平成22年1月12日の火曜日、午後2時~4時、全8回。第5・7回は文星芸術大学にて。        定員・受講料 30人・4,000円(館外学習や実習費にかかる費用は6,000円)。</p>	<p><b>2</b> 作新学院大学連携講座  <b>生誕100年記念「太宰治VS松本清張」</b>        ~二人を通して 昭和 を読み解こう~</p> <p>内容 今年で生誕100年を迎える国民的作家、太宰治と松本清張。足早に人生を駆け抜けた太宰治と、入れ代わるように戦後日本社会を粘り強く作家として生き抜いた松本清張。同年生まれながら異なる時代を作家として生きたこの2人を読み比べることにより、「昭和」という時代を読み解いていきます。        講師 片岡豊さん(作新学院大学人間文化学部教授)。        期間 11月2日~12月28日の月曜日、午後2時~4時、全8回。        定員・受講料 50人・4,000円。</p>
<p><b>3</b> 宇都宮共和大学連携講座  <b>宇都宮の魅力を引き出せるか</b>        ~魅力ある都市の機能と生活について~</p> <p>内容 発展するまちとは、単に経済活動が活発なだけではありません。住む人、訪れる人にとって魅力のあるまちでなければ、持続的な発展は難しいといわれています。宇都宮市においても、市民がまちの魅力を再認識するきっかけとして「宇都宮プライド」の取り組みが始まったところです。本講座では広い視点から、「まちの魅力」の要素に繋がる様々な事象を取り上げ、今後の宇都宮の発展について考えていきます。        講師 宇都宮共和大学の教授ほか。        期間 11月18日~12月16日の水曜日、午後6時30分~8時30分、全5回。        定員・受講料 50人・2,500円。</p>	<p><b>4</b> 栃木県弁護士会連携講座  <b>「身近な法律問題と裁判員制度」</b></p> <p>内容 借金に縁がなく堅実に生活してきた人も、病気・事故・勤務先の倒産などをきっかけにヤミ金・クレジット・サラ金業者の被害者になる可能性があります。多重債務問題はテレビや新聞の世界の出来事ではなく、身近な法律問題であることを理解した上で、貸金業法・出資法などの貸金に関する法令およびヤミ金・クレジット・サラ金業者の違法性・収益の構造などを解説していきます。また、平成21年5月から始まった裁判員制度についても学びます。        講師 栃木県弁護士会の皆さん。        期間 11月5日~12月10日の木曜日、午後6時30分~8時30分、全6回。        定員・受講料 50人・3,000円。</p>
<p><b>5</b> 「クラシック音楽&amp;オーケストラ」入門  <b>レッツ エンジョイ クラシックミュージック!!!</b></p> <p>内容 CMやドラマ・映画のBGM、またデパートやホテルなどいろいろな場所で、「いつのまにか自然に慣れ親しんでいるクラシック音楽」。ところが、ついつい身構えてしまうのはなぜだろう。その理由とは何か。本講座では、その秘密が解き明かされて、クラシック音楽の魅惑の世界へとあなたをいざないます。        講師 石川和紀さん(指揮者)。        期間 11月9日~平成22年1月25日の月曜日、午前10時~正午。第8回は1月31日(日)午後2時~4時、宇都宮シンフォニーオーケストラによる公開講座(県総合文化センター)。全8回。        定員・受講料 50人・4,000円。</p>	<p><b>6</b> ことばの源を訪ねて</p> <p>内容 日常何気なく使っている言葉でも、その言葉がどうして使われるようになったのかわからないことがあります。それそれのことばの源が分かれば面白いし、何気なく使っていたときより、ぐんと重みが増えるでしょう。本講座でことばの源を訪ね、次の世代の子どもたちに語り伝えていってみませんか。        講師 田和真紀子さん(宇都宮大学教育学部専任講師)ほか。        期間 11月6日~12月25日の金曜日、午前10時~正午、全7回。        定員・受講料 50人・3,500円。</p>
<p><b>7</b> 下野の仏像を訪ねる (栃木県南部)        ~足利、佐野編~</p> <p>内容 下野には優れた仏像が数多く残されています。これまでに宇都宮・日光を中心としたさまざまな仏像について学んできました。私たち祖先の信仰と意志によって守られて来た仏像を通して、その風土や造られた時代に思いをはせながら、今回は、栃木県南の足利・佐野地域に視線を広げて学習する機会をつくります。        講師 大澤慶子さん(美術史学会会員)。        期間 11月10日~12月22日の火曜日、午前10時~正午、全7回(第3回は館外学習)。        定員・受講料 50人・3,500円(館外学習にかかる費用は実費)。</p>	<p><b>8</b> あなたは、だいじょうぶですか?        ~健康被害や自然災害から身を守るために~</p> <p>内容 今、新型インフルエンザが世界的規模で拡大し、その被害が心配されます。また、洪水や干ばつが地球のどこかで起こり、自然界にも異変が続出するなど、健康で安心な生活が脅かされています。そこで、一人ひとりが何をすればよいかを考えるための基礎的知識を学ぶ講座を企画しました。        講師 増田道明さん(獨協医科大学教授)ほか。        期間 11月4日~12月16日の水曜日、午後2時~4時、全6回(第6回は午前=館外学習、午後=講義・ワークショップ)。        定員・受講料 50人・3,000円(館外学習にかかる費用は実費)。</p>

市民大学について 各講座の詳細い内容については、市ホームページまたは各生涯学習センターなどに置いてある募集パンフレットをご覧ください。宇都宮市民大学事務局(中央生涯学習センター内)  
 (632)6331・6332